

理工学研究科 博士課程（後期課程） 社会人特別選抜入学試験要項

1. 募集する課程・専攻および募集人数

課 程	専 攻	募集人数
博士課程（後期課程）	情報工学専攻、電気電子工学専攻、機械工学専攻、応用化学専攻、数理環境科学専攻	各専攻 若干名

※ 標準修業年限は3年です。

2. 出願資格

教育機関、研究機関、企業等において、正規職員として研究・開発等に出願時点で2年以上従事した経験を有し、所属長より推薦を受けた者で、次のいずれかに該当する者。

- (1) 修士の学位または専門職学位を得た者、および2027年3月末日までに修士の学位または専門職学位を得る見込みの者。
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者。
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者。
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者。
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者。
- (6) 文部科学大臣の指定した者。
- (7) 本大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年3月末日までに満24歳に達する者。

ただし、上記(6)、(7)による出願希望者は、出願前に出願資格の認定が必要です。

認定のため、当該者は「入学試験出願資格認定審査調書①」、「研究業績書②」（いずれも本学所定用紙 * ホームページからダウンロード）、論文の別刷等、最終学歴の卒業証明書および成績証明書、志望理由および職務内容の詳細を記したものの（様式自由）を添付し、2026年11月24日（火）～11月27日（金）までに理工学研究科事務室へ提出すること（郵送の場合は必ず簡易書留速達郵便とすること。11月27日（金）必着）。

理工学研究科は提出された著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにもとづいて出願資格の認定を行い、認定審査の結果を2026年12月18日（金）に本人宛に郵送します。

なお、審査の過程において、上記以外の審査資料の提出依頼や面接を行う場合があります。

※ 卒業等の見込みにより出願し、入学試験に合格した者が、2027年3月末日までに当該見込みの内容を達成できなかった場合には入学を許可しません。

なお、上記(7)による出願希望者以外の者も、出願に先立ち、指導を希望する教員に申し出て希望研究分野・指導方法等について相談することが望ましい。

3. 試験会場

同志社大学京田辺校地京田辺キャンパス（京田辺市多々羅都谷1-3）で実施し、教室は別途通知します。

4. 出願受付

受付期間 2027年1月6日（水）～1月13日（水）（郵送の場合は締切日消印有効）

ただし、土曜日・日曜日・祝日は受け付けません。

受付時間 9：00～11：30、12：30～17：00

受付場所 理工学研究科事務室（〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3）

郵送出願の場合

- (1) 必ず簡易書留速達郵便とし、本学所定の「宛名ラベル」を使用してください（宛名ラベルは、本学ホームページから出願用所定用紙とともにダウンロードいただけます）。普通郵便のものは責任を負いません。
- (2) 受験票を送付しても間に合わない場合は、試験当日、上記の研究科事務室で交付します。

5. 試験日時・科目

専 攻	試験日	10:00	～	12:00	13:00	～
情 報 工 学 電 気 電 子 工 学 機 械 工 学 応 用 化 学 数 理 環 境 科 学	2月19日(金)		(語学試験) —資格試験—		面接・口頭試問	

不可抗力による事故等により、試験を予備日2月20日（土）に実施する場合があります。

6. 語学試験（資格試験）

博士学位取得のための資格試験である語学試験を本入学試験実施時に下記により実施します。これは資格試験であるため、本入学試験の可否判定には用いません。

専 攻	試験日	10:00	～	12:00
情 報 工 学 電 気 電 子 工 学 機 械 工 学 応 用 化 学 数 理 環 境 科 学	2月19日(金)		英語	

- (1) 外部語学試験において、一定水準以上の成果を収めた場合、語学試験の受験が免除されます。受験免除を申請される場合は、本学ホームページに掲載している語学試験免除願の内容をご確認の上、出願時に語学試験免除願と公式認定証を提出してください。
- (2) 情報工学専攻、機械工学専攻は英和辞書、和英辞書各1冊の持込みを認めます。ただし、電子辞書の持込みは不可とします。また、専門分野に関する辞書等の持込みは認めません。
- (3) 英語を母国語（母語）とする者は、事務室に相談すること。

7. 出願書類

入 学 志 願 票 (本 学 所 定 用 紙) ※入学試験要項(願書)に同封。 ホームページからダウンロードはできません。	「志願票記入上の注意」にしたがって記入してください。 入学検定料納入後の入学志願票は次のように処理してください。 (1) 金融機関から納入する場合(ゆうちょ銀行および ATM は不可) 大学院志願票①——— 写真票②——— 受験票⑤——— ——— 本学へ提出 (写真票②に取扱金融機関収納印のないものは出願を受理しません) 振込依頼書③…………… 入学検定料を納入した金融機関が保管します。 入学検定料領収証④… 取扱金融機関収納印を確かめ、大切に保管してください。 (2) コンビニエンスストアから納入する場合 大学院志願票①——— 写真票②——— 受験票⑤——— ——— 本学へ提出 (写真票②にコンビニエンスストア入学検定料収納証明書が貼付されていないものは出願を受理しません) ※コンビニエンスストアを利用する場合は、振込依頼書③および入学検定料領収証④を使用しません。
大 学 院 成 績 証 明 書	最終出身学校である大学または大学院において作成されたもので、出身大学の学長または研究科長が作成のうえ、厳封したもの。
学 部 成 績 証 明 書	出願資格(6)、(7)により出願する者のみ。 最終出身学校である大学において作成されたもので、出身大学の学長または学部長が作成のうえ、厳封したもの。
修 士 ・ 専 門 職 学 位 取 得 (見 込) 証 明 書	出身大学の学長または研究科長が作成したもの。修士学位取得(見込)者のみ提出。同志社大学大学院理工学研究科(工学研究科)在学生および卒業生は、成績証明書をもってこれに代えます。
推 薦 書 (所 属 長) — 様 式 任 意 —	現在の勤務先の所属長が直接記入し、勤務成績の内容を付記したもの。
職 務 経 歴 書 (業 績 を 含 む) (本 学 所 定 用 紙)	職務経歴および研究業績等を記入のうえ、論文の別刷を添付してください。 出願資格(7)による出願者で、事前審査を受けた者は、用紙下段の研究業績等の欄は、記入する必要はありません。
研 究 概 要 (本 学 所 定 用 紙)	博士課程(後期課程)において希望する研究題目とその概要を記入してください。
写 真 1 枚	出願前3か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真(タテ3cm×ヨコ2.4cm：自動車運転免許証用と同サイズ)を写真票②の貼付欄に貼付してください(裏面に必ず氏名と生年月日を記入してください)。 なお、入学が許可された場合には、学生証用写真や教務情報等に使用します。
宛名シール2枚(4片) (本 学 所 定 用 紙)	志願票記載の本人現住所を記入してください。

※ 上記の書類をとりそろえ、理工学研究科事務室へ提出(郵送)して受験票を受け取ってください。

※ **いったん受け付けた書類は一切返還しません。**

※ 出願受付後は志望研究科および専攻の変更はできません。

※ 出願資格認定審査で既に提出している書類に関して、再度提出する必要はありません。

8. 合格者発表

2027年2月26日（金） 午前10時

合格者受験番号を理工学研究科事務室掲示板に発表します。なお、受験者には合否通知を本人現住所宛に速達で郵送します。

3月3日（水）の正午現在で郵便が未着の場合は、理工学研究科事務室（電話 0774-65-6212）まで連絡してください。なお、合否通知書未着以外の問い合わせには一切応じません。